



2026年4月23日

各位

会社名 マブチモーター株式会社
代表者名 代表取締役社長 高橋 徹
(コード番号6592 東証プライム市場)
問合せ先 常務執行役員
経営企画本部長 安井 元一
(TEL. 047-710-1127)

食品機械メーカー
株式会社マスダックの株式の取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、2026年4月23日開催の取締役会において、食品機械メーカーである株式会社マスダック（以下、マスダック社）の株式をベーシック・キャピタル・マネジメント株式会社が運営するBCM-V投資事業有限責任組合より取得し、子会社化すること（以下、「本株式取得」）について決議し、同日付で株式譲渡契約書を締結いたしましたので、お知らせいたします。

1. 株式の取得の理由

当社はこれまで、小型直流モーターに特化した事業を展開してきましたが、2030年を最終年とする「経営計画2030」を策定し、3つのM領域（マシーナリー、モビリティ、メディカル）を中心にビジネス拡大を目指し、その達成のための事業コンセプトとして「e-MOTO*1」を掲げています。e-MOTOは、お客様と社会が望む多様な「動き=モーション」のソリューションを提供することにより成長を目指す事業コンセプトであり、回転に留まらない多様な「動き=モーション」を提供することで、ビジネス領域の拡大と付加価値向上の実現を目指しております。また、e-MOTOコンセプトの実現に向けて、M&Aや外部提携を積極的に活用しております。

マスダック社は、食品機械事業と食品製造事業の2本柱による唯一無二の競争優位性を有する「菓子と機械のプロフェッショナル集団」です。1957年の創業以来、全自動どら焼き機やシュークリームの専用ラインなど、高いエンジニアリング力で菓子製造の自動化を牽引し、業界発展に貢献してきました。1970年代より進出した食品製造事業においては、『東京ばな奈「見つけたっ!」*2を含む多種多様な菓子のOEM生産を受託しており、高いプレゼンスを誇っています。

当社は創業以来、コア技術が活かせる様々な領域に参入し「業界の発展」に貢献してまいりました。食品機械分野は、当社の強みである国際展開力と生産技術力を最大限に発揮できる領域であり、マスダック社との連携により顧客への付加価値向上と日本の食品産業の国際展開を通じて、業界全体の発展にも大きく貢献できる分野と考えております。

当社のグローバルな生産・販売・R&D拠点を活用したマスダック社の海外展開の強化や、省人化技術をはじめとする当社の生産技術とマスダック社のエンジニアリング力の融合により、マスダック社の成長を加速し、e-MOTOコンセプトに基づく3つのM領域のビジネス拡大を実現してまいります。

*1 e-MOTO（イーモト）：「電気で動く」を意味する“electric”と、モーターの語源であり「動きを与える」を意味するラテン語の“moto”を組み合わせ、当社の提供価値を「動き」と定めたもの

*2 『東京ばな奈「見つけたっ!」』は株式会社グレープストーン様の登録商標

2. 異動する子会社（株式会社マスダック）の概要

(1) 名 称	株式会社マスダック		
(2) 所 在 地	埼玉県所沢市小手指元町 1-27-20		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役会長 増田文治 代表取締役社長 奥田信夫		
(4) 事 業 内 容	1. 食品機械の開発・製造・販売・メンテナンス 2. 食品の研究開発・製造・販売		
(5) 資 本 金	100 百万円		
(6) 設 立 年 月 日	1957 年 3 月		
(7) 大株主及び持株比率	BCM-V 投資事業有限責任組合 84.1% その他株主 15.9%		
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当関係はありません。	
	人 的 関 係	該当関係はありません。	
	取 引 関 係	該当関係はありません。	
(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態			
決 算 期	2023 年 3 月 期	2024 年 3 月 期	2025 年 3 月 期
連 結 純 資 産	4,632百万円	5,351百万円	6,254百万円
連 結 総 資 産	15,519百万円	16,581百万円	15,883百万円
1 株 当 たり 連 結 純 資 産	1,780.42円	2,056.50円	2,403.78円
連 結 売 上 高	9,749百万円	13,501百万円	14,220百万円
連 結 営 業 利 益	179百万円	838百万円	881百万円
連 結 経 常 利 益	229百万円	908百万円	884百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	191百万円	715百万円	778百万円
1 株 当 たり 連 結 当 期 純 利 益	73.60円	275.13円	299.37円
1 株 当 たり 配 当 金	-	-	-

3. 株式取得の相手先の概要

(1) 氏 名	BCM-V 投資事業有限責任組合		
(2) 所 在 地	東京都中央区京橋二丁目 2 番 1 号 京橋エドグラン 24 階		
(3) 設 立 根 拠 等	投資事業有限責任組合契約に関する法律		
(4) 組 成 目 的	国内中堅中小企業の株式等を、事業承継、グループ企業からの独立、IPO 支援等の機会を取得し、徹底した経営支援を通して企業価値向上を実現させることを目的とする。		
(5) 組 成 日	2020 年 10 月 30 日		
(6) 出 資 の 総 額	26,700 百万円		
(7) 出資者・出資比率 ・出資者の概要	業務執行組合員、国内金融機関等		
(8) 業務執行組合員の概要	名 称	ベーシック・キャピタル・マネジメント株式会社	
	所 在 地	東京都中央区京橋二丁目 2 番 1 号 京橋エドグラン 24 階	
	代 表 者 の 役 職 ・ 氏 名	代表取締役社長 金田 欧奈	

	事業内容	中堅中小企業に特化したバイアウトファンド運営・投資助言
	資本金	57百万円
(9) 上場会社と当該ファンドとの間の関係	上場会社と当該ファンドとの間の関係	該当関係はありません。
	上場会社と業務執行組合員との間の関係	該当関係はありません。

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権の数：0個) (議決権所有割合：0%)						
(2) 取得株式数	2,601,996株 (議決権の数：2,601,996個)						
(3) 取得価額	<table border="0"> <tr> <td>マスダックの普通株式</td> <td>15,500百万円</td> </tr> <tr> <td>アドバイザー費用等(概算額)</td> <td>132百万円</td> </tr> <tr> <td>合計(概算額)</td> <td>15,632百万円</td> </tr> </table>	マスダックの普通株式	15,500百万円	アドバイザー費用等(概算額)	132百万円	合計(概算額)	15,632百万円
マスダックの普通株式	15,500百万円						
アドバイザー費用等(概算額)	132百万円						
合計(概算額)	15,632百万円						
(4) 異動後の所有株式数	2,601,996株 (議決権の数：2,601,996個) (議決権所有割合：100%)						

5. 日程

(1) 取締役会決議日	2026年4月23日
(2) 契約締結日	2026年4月23日
(3) 株式譲渡実行日	2026年6月中旬(予定)

(注1) 本株式取得の資金決済は2026年6月中旬を予定しておりますが、関係当局の承認等及びその他の理由によりスケジュールは変更される可能性があります。

6. 今後の見通し

本件による当連結会計年度の連結業績及び連結財政状況に与える影響は現在精査中です。今後、公表すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

(参考) 当期連結業績予想(2026年2月13日公表分)及び前期連結実績

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期連結業績予想 (2026年12月期)	213,000百万円	26,000百万円	29,200百万円	21,500百万円
前期連結実績 (2025年12月期)	200,417百万円	25,467百万円	35,078百万円	26,272百万円

以上

ご説明資料

食品機械メーカー 株式会社マスタックの株式取得について

マブチモーター株式会社
(証券コード 6592)

2026年4月23日

1. マスダック社の概要

1

マスダック社の概要

2

本件意義、全社戦略の中での位置づけ

■ マスダック社の概要(1/2)



食品製造ソリューションの提供で、
世界に笑顔と幸せをつくる。



設立 : 1957年3月
代表者 : 代表取締役社長 奥田 信夫
事業内容 : 食品機械の開発・製造・販売・メンテナンス
食品の研究開発・製造・販売
本社所在地 : 埼玉県所沢市
グループ拠点 : 生産拠点 日本(埼玉)
営業拠点 日本(東京、名古屋、大阪、福岡)
中国、ベトナム

決算期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
売上高	9,749百万円	13,501百万円	14,220百万円

マスダック社の概要(2/2)



食品機械と食品製造の2本柱を持つ「菓子と機械のプロフェッショナル集団」

食品機械事業

長年培った技術力と独自の発想であらゆる菓子作りを支援



「絞る」:システムデポリー



「焼く」:エコバイク(写真左)と全自動どら焼き(写真右)



「蒸す」:ファインアップボックススチーマー

自社開発の食品製造機械技術を駆使

機械の改善点のフィードバック

顧客

高品質な食品機械

安心・安全な食品製造

食品製造事業

食品機械事業と高いシナジー効果のある菓子製造のOEM事業



『東京ばな奈「見つけたっ!」』[※]の製造

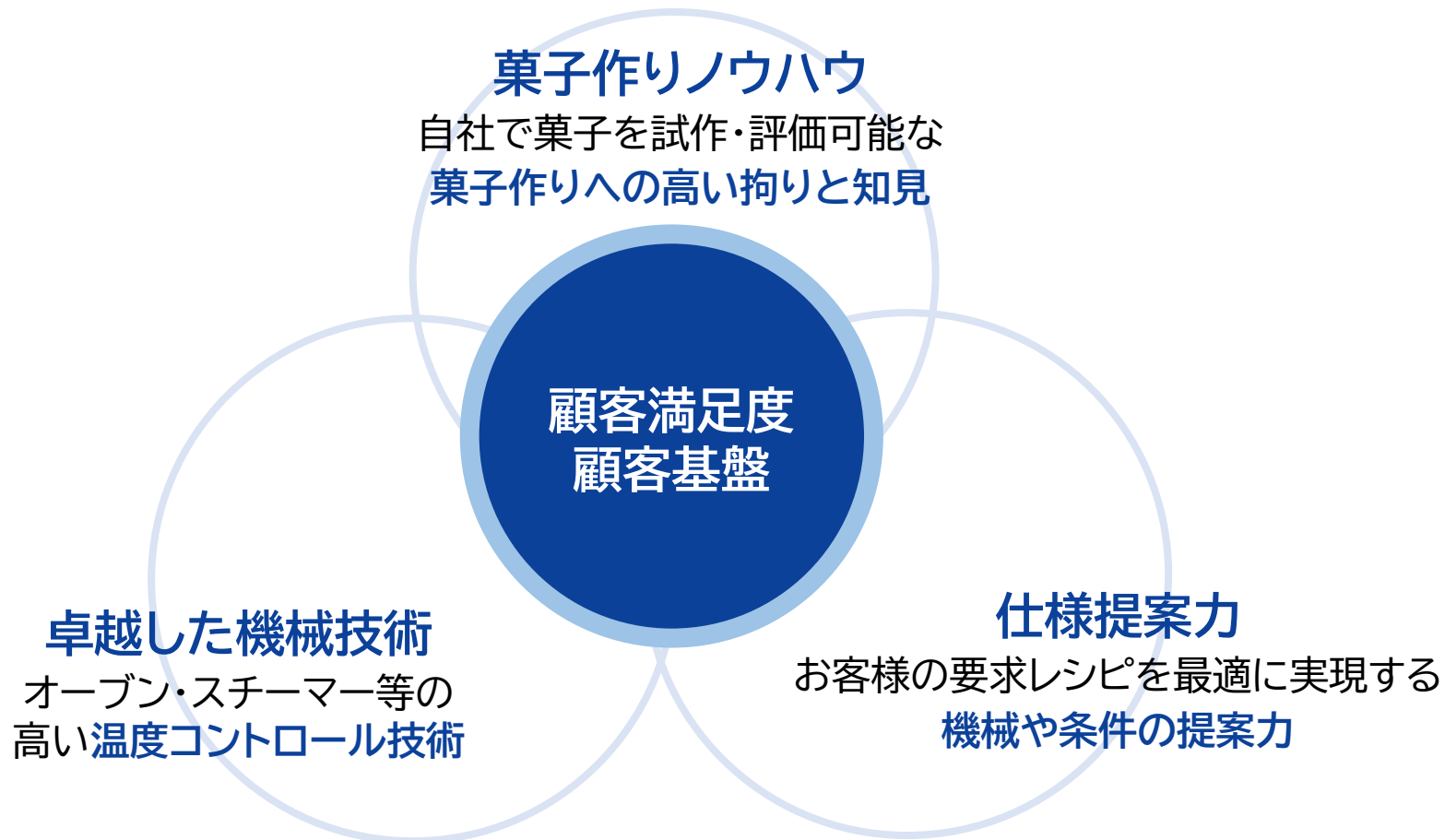


グルテンフリーやプラントベースの焼き菓子

マスダック社の特長・強み



高いエンジニアリング力と菓子作りノウハウで顧客基盤を蓄積
主力のどら焼き機は国内シェア9割超※



2. 本件意義、全社戦略の中での位置づけ

1

マスダック社の概要

2

本件意義、全社戦略の中での位置づけ

当社における事業発展の歴史

当社は歴史的にコア技術が活かせる領域に新たに参入し「業界の発展」に貢献
食品機械分野も「業界の発展」に貢献することが可能な領域

高い技術力・品質を通じた、ニッチ領域でのオンリーワン企業
「業界発展」への飽くなき挑戦

- 1953:玩具用モーター
- 1954:葛飾区で創立
- 1963:カメラ用モーター
- 1967:水中モーター
- 1970:ドライヤー用
- 1975:ラジカセ用・ミラー用
- 1980:VTR用
- 1981:ドアロック/ドリル用
- 1996:DVDスピンドル用
- 2002:パワーウィンドウ用
(本格参入)
- 2006:パーキングブレーキ用
- 2008:パワーシート用

事業ポートフォリオ
強化・拡張

- 2021:エレクトロマグ
- 2023:応研精工
- 2025:オービー工業
- 2025:沖マイクロ技研
- 2025:マブチエンジニアリング
- 2026:日本パルスモーター
- **2026:マスダック**
(食品機械へ本格参入)

DCブラシ付モーターでの用途の多様化

製品の電動化や自由に持ち運べる
利便性の提供により玩具、工具、家電、
音響映像などの各業界の発展に貢献

中型自動車電装用途の開拓

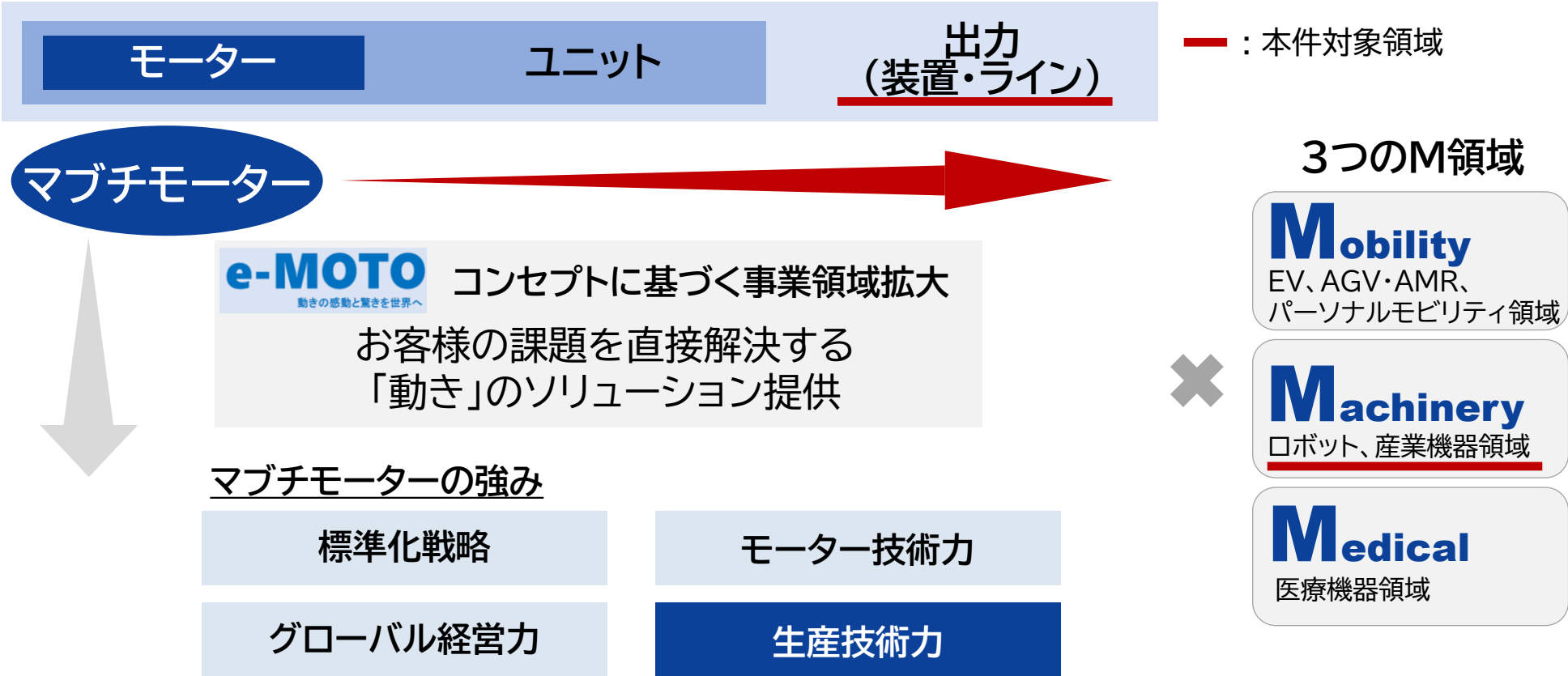
小型・軽量・高効率のモーターを
パワーウィンドウ等の中型電装用途へ提供。
自動車の軽量化、省エネ化に貢献

e-MOTOに基づく3つのM領域の拡大

e-MOTOに基づく3つのM領域のビジネス
拡大の為に、M&Aを推進。さらに、当
社が強みとする生産技術のビジネス化を
加速すべく、マスダック社をM&Aで統合

本件意義

国際化及び設備自動化余地の大きい食品機械事業へ、マスダック社買収により本格参入
モーター事業で培った生産技術力を活かし、出力の「動き」の提供まで事業領域を拡大



■ マスダック社とマブチモーターで生み出すシナジー

マスダック:菓子と機械の双方を熟知するプロ

マブチモーター:国際展開と設備設計・製造技術に強み

食品機械



食品製造

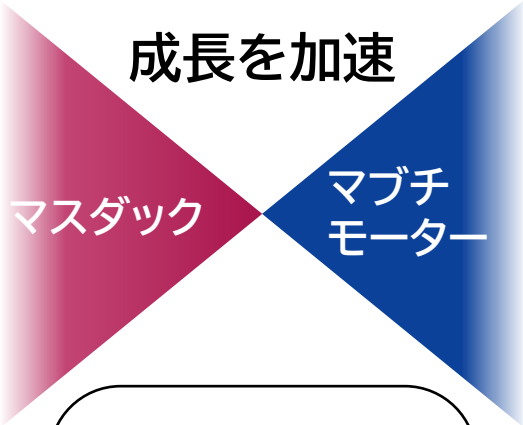


製菓機械の
トップメーカー

60年以上の
菓子作りの経験

食品/機械の
一体運営

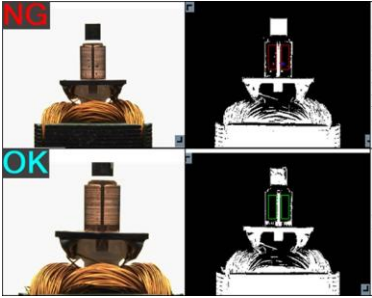
自社菓子工場で得た知見やノウハウを機械開発に反映




日本国内では強みのある食品機械

国際展開力と省人化技術を拡張し、“**業界の発展**”にも寄与

自動画像判定技術



生産設備の設計・開発能力



国際展開力

1990年:
海外生産100%を実現

中国、ベトナム、米州、欧州等に生産拠点を展開

省人化技術

2000年:
直接人員 約5万人

2025年:
約8000人